

新規上場申請のための有価証券報告書（Ⅰの部）、  
及び新規上場申請のための四半期報告書の適正性に関する確認書

平成 22 年 5 月 28 日

株式会社東京証券取引所  
代表取締役社長 齊藤 惇 殿



会 社 名 テクマトリックス株式会社

代 表 者 の 代 表 取 締 役 社 長

役 職

氏 名 ( 署 名 )

由利 孝



当社の代表取締役社長である由利孝は、新規上場申請のための有価証券報告書（Ⅰの部）、新規上場申請のための四半期報告書に不実の記載がないものと認識しております。

なお、不実の記載がないと認識するに至った理由につきましては、以下のとおりであります。

1. 新規上場申請のための有価証券報告書（Ⅰの部）、及び新規上場申請のための四半期報告書の作成にあたり、「企業内容等の開示に関する内閣府令」、「連結財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」及び「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」等の関連法令に基づき、全ての重要な点において適正に記載されていることを確認しております。
2. 新規上場申請のための有価証券報告書（Ⅰの部）、及び新規上場申請のための四半期報告書の作成にあたり、業務分担と責任部署が明確になっており、各責任部署において適切な業務体制が構築されております。
3. 毎月1回開催している定時取締役会及び必要に応じて開催する臨時取締役会において、業務執行状況の報告、経営上の重要事項の意思決定が適切に行われております。
4. 監査役は、取締役会等の重要な会議に出席し、取締役の職務執行及び業務執行が適正に行われていることを確認しております。
5. 内部監査は、代表取締役社長直轄の組織である内部監査室が、他の業務執行組織から独立して内部管理体制の適正性や有効性を定期的に監査しており、指摘事項及び改善状況等について、その結果を経営者に報告する体制が構築されております。
6. 会計監査人の監査において、新規上場申請のための有価証券報告書（Ⅰの部）、及び新規上場申請のための四半期報告書の記載内容について、重要な指摘事項がないことを確認しております。

以 上